



# 未来に伸びゆく那覇っ子

～ともに歩こう～

令和6年 6月 12日発行

校長 新川 美紀

## 《5月の臨時お話朝会》 「一秒の言葉」

1学期が始まって2か月が過ぎ、天気ぐずれがちな「梅雨(つゆ)」の季節に入りました。各学年で新しい担任やクラスメイトに慣れ、様々な活動が活発になっています。

そんな中、5月の半ば過ぎ頃から、子供たちの「気になる言葉」が目立つようになりまして。さらにその言葉が、けんかやトラブルの原因になることが増えてきました。各家庭ではいかがでしょうか？けんかやトラブルの原因や状況を聞くと、この「気になる言葉」を学校だけで使っているとは思えません。

昨年度から何度も「気になる言葉」について朝会等で話をしてきました。各担任も常に話をしています。でも…日常的に気にせずに使っている子、けんかやトラブルになって、とっさに口から出てしまった子、我慢していたけど耐えられず言ってしまった子…様々に理由はありましたが、これではいけないと5/22に臨時朝会をしました。

左のようなスライドも使いながらお話ししました。

あなたが、今話している言葉はみんなを幸せにしていますか？

あなたはどんな言葉を使ってるかな？

- ① 1秒の短い言葉でも、言葉には見えない力がある、もらってうれしい「花束のような言葉」や心を傷つける「ナイフのような言葉」になる。
- ② 心が痛くなるような言葉の傷は見えないので、なかなか治りにくい。
- ③ 聞こえないと思って、その人がいない所や見えない所で言っても、悪口は伝わる。
- ④ 那覇小で聞こえる言葉が「みんなが幸せになる言葉」になってほしい。

「ことだま」って知ってる？言葉には、目に見えない「力」がある

あなたの気持ちが伝わる  
1びょう ことば  
1秒の言葉があるんだよ

4年生が「ふりかえり」を見せてくれました。その一部を紹介します。真剣に考えてくれてありがとう。

だまれ ばか  
うざい しね おまえ  
あっち行け！

言葉も  
ほうりよく  
暴力になる！

- ★ 同じ一秒の言葉でも気持ちはぜんぜんちがうことがわかりました。
- ★ 前の学校で「ことだま」があるから前向きな言葉を言ってね」と言われましたが、まさにこれだと思いました。
- ★ 言葉は人をうれしくして、場合によっては人を傷つける、そう伝えたいんだとわかりました。
- ★ 話でよくわかったことは「言葉はときどき武器になる」ことです。言葉は人を幸せにすることもできるけど、言葉は人を傷つけることだってできるということがよくわかりました。
- ★ 悪い言葉や人がいやになる言葉に気をつけて友達と話したいと思いました。場に応じた言葉をつかい、相手を幸せに出来る言葉をこれから考えていきたいです。

ありがとう がんばって  
おめでとう すてきだね  
手伝います  
ごめんね すこいね

みんなが幸せになる  
1びょう ことば  
1秒の言葉を使おう！

ことばがにんげんをつくる

ひとつのことばでけんかして  
ひとつのことばでなかなかおり  
ひとつのことばで頭が下がり  
ひとつのことばで心がいたむ  
ひとつのことばでわらいあい  
ひとつのことばでなかされる  
ひとつのことばはそれぞれに  
ひとつのころをもっている

きれいなことばはきれいな心  
やさしいことばはやさしい心  
ひとつのことばをたいせつに  
ひとつのことばをうつくしく

あれから3週間が経ちました。まだ「気になる言葉」が聞こえます。みんなが幸せになる言葉を使っていきましょう。

左の詩はお話朝会前に中央階段の3年掲示板に貼られました。きっと先生方も気になっていたのだと思います。

お話朝会をした日にも、この詩を取り上げて読みました。  
「言葉が人間をつくる」

子供の周りにいる大人も素敵な言葉を使ってお手本を見せながら子供の成長を一緒に支えましょう。